

「精神神経科こころのリスク外来インターネット相談事業に関する疫学調査」にご協力いただいた皆様へ

研究計画の追加に関するお知らせとお願い

過日には、以下の研究にご協力いただきまして、ありがとうございました。

「精神神経科こころのリスク外来インターネット相談事業に関する疫学調査」

このたびは、研究計画の一部について追加申請を行いましたので、説明とご協力のお願いを申し上げます。以下の変更点について東京大学医学部倫理委員会から承認を受けましたので、ご報告いたします。

【研究の変更点】

上記の研究にご参加いただいた対象の方が、東京大学医学部倫理委員会に承認を受け、東京大学医学部附属病院精神神経科で行われる他の研究に参加していただく場合、本研究で得られたデータとの関連についても解析を行うことがあります。関連を調べる研究は、以下の通りです。

- ・「精神病前駆期・初発精神病の早期介入に資するバイオマーカーの探索的研究」
- ・「統合失調症スペクトラム障害における心理社会的予後因子の検討：多施設共同研究」
- ・「精神疾患における認知機能障害と神経心理学的指標・生理指標との関連について」

本研究については同意を頂いておりましたが、研究計画の追加に伴い、改めて研究参加者の皆様へお知らせいたします。

下記詳細をよくお読みいただき、研究計画の追加へのご理解をお願いいたします。なお、研究計画の追加へご協力・ご同意いただけない場合には、お手数ですが、問い合わせ先まで電話、郵送もしくはメールにてご連絡ください。

1. 対象となる方

こころのリスク外来にメール相談をいただいた方

2. 主な研究機関名及び研究責任者氏名

研究機関：東京大学医学部附属病院精神神経科

研究責任者：東京大学医学部附属病院精神神経科 荒木剛

3. 追加する研究計画の概要

こころのリスク外来にメール相談をいただいた方のその後の診断、症状、認知機能、心理社会的機能などの経過を調べ、今後の早期支援の在り方を検討するため、研究方法を追加します。こころのリスク外来にメール相談をいただいた方が、東京大学医学部倫理委員会ですでに承認を受けた下記の研究に参加していただく場合、本研究で得られたデータとの関連についても解析を行うことがあります。その場合も、今

までと同様に、個人を特定できない形式で匿名化をした上で、解析を行います。

- ・「精神病前駆期・初発精神病の早期介入に資するバイオマーカーの探索的研究」
- ・「統合失調症スペクトラム障害における心理社会的予後因子の検討：多施設共同研究」
- ・「精神疾患における認知機能障害と神経心理学的指標・生理指標との関連について」

4. 協力をお願いする内容

すでに研究参加にご協力いただいた方へ新たな検査をお願いすることはございません。

5. 研究における倫理的配慮

本研究は、こころのリスク外来に頂いたメール相談内容の分析研究です。人に介入する研究ではなく、生命・健康に直接影響を及ぼさず、人体から採取した試料は用いず、個人を特定するデータも存在しません。既存データは、研究機関である東京大学医学部附属病院精神神経科でのみ保存・解析されます。調査結果は、広報誌等での発表・学会発表・論文等での公表も予定しておりますが、いずれも個人が特定できない形式で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後、廃棄されます。なお研究データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示します。下記までご連絡ください。また、データの利用に同意されない場合も下記までご連絡ください。ただし、同意撤回のお申し出があった時までに行った解析や発表したデータについては、修正が困難なため、遡って削除することはできませんので、ご注意ください。

6. その他

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受けて、東京大学医学部附属病院長の許可を得て、実施するものです。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はございません。

7. お問い合わせ

本研究に関するご意見やご質問、同意撤回のご連絡は、下記までお願いいたします。

東京大学医学部附属病院精神神経科 こころのリスク外来担当

住所：東京都文京区本郷 7-3-1

電話：03-3815-5411（内線 37629）FAX：03-5800-6894